



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月1日

上場会社名 スズデン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7480 URL <https://www.suzuden.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 鈴木 敏雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 中野 諭 (TEL) 03-6910-6801  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	15,847	21.0	948	111.8	1,064	99.8	711	92.8
2022年3月期第1四半期	13,093	16.7	448	37.1	532	34.2	369	33.1

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 752百万円(103.1%) 2022年3月期第1四半期 370百万円(30.9%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年3月期第1四半期	50	93	—	—
2022年3月期第1四半期	26	45	—	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	31,129	—	17,013	—	54.7	—
2022年3月期	32,736	—	17,627	—	53.8	—

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 17,013百万円 2022年3月期 17,627百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年3月期	—	25.00	—	97.00	122.00	—
2023年3月期	—	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	55.00	—	56.00	111.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	29,600	10.8	1,370	17.3	1,520	15.4	980	9.0	70	22
通期	59,400	△0.5	2,700	△11.5	2,990	△11.2	1,930	△17.6	138	29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	14,652,600株	2022年3月期	14,652,600株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	681,787株	2022年3月期	681,287株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	13,970,940株	2022年3月期1Q	13,953,393株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
3. その他	10
仕入及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年6月30日)における当社グループを取り巻く環境は、中国のゼロコロナ政策による上海ロックダウンに伴うサプライチェーンの混乱やウクライナ情勢による原油価格の高騰等の影響により先行きに対する景気の不透明感が残るものの、足元では企業の生産活動や設備投資需要は堅調に推移いたしました。

こうした環境の中、BCPの観点から当社では社員の健康と安心安全を最優先とした対策を行いながら、「ものづくりサポーターカンパニー」として、ものづくりを支えるために在庫の拡充や受発注体制の強化ならびに物流体制の維持に努め、商品の安定供給に努めてまいりました。

当社グループの業績につきましては、主力販売先である電気機器・電子部品・産業機械業界において、半導体等の部材不足の影響による供給懸念から一部顧客において前倒しでの受注増加や、当第1四半期末にかけて商品の入荷量が増加したことでの売上増も加わり好調に推移いたしました。特に半導体製造装置関連顧客において、半導体メーカーの旺盛な設備投資意欲が継続したことから、当社の業績に寄与いたしました。利益面につきましては、売上の増加に伴う利益の増加により、前年同四半期を上回る結果となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は15,847百万円(前年同四半期比21.0%増)、営業利益は948百万円(前年同四半期比111.8%増)、経常利益は1,064百万円(前年同四半期比99.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は711百万円(前年同四半期比92.8%増)と前年同四半期に比べ増収増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間から、ものづくり機能の強化および顧客要求事項に対応するため、大和工場(宮城県黒川郡)を増設し、半導体製造装置関連顧客向けにアルミフレームの組立てを開始しており、セグメントを「製造事業」と区分しております。

それに伴い、当第1四半期連結会計期間より、セグメントを従来の「電機・電子部品販売事業」の単一セグメントから、「電機・電子部品販売事業」「製造事業」の2セグメントに変更しております。

#### (電機・電子部品販売事業)

電機・電子部品販売事業における売上高は15,779百万円(前年同四半期比20.5%増)、営業利益は969百万円(前年同四半期比116.4%増)となりました。

なお、商品分野別の売上高につきましては、次のとおりであります。

##### ①FA機器分野

R F I D、P L C、リレー、制御盤等が増加し、売上高は9,387百万円(前年同四半期比18.2%増)となりました。

##### ②情報・通信機器分野

C P U、産業用パソコン、O Aアクセサリ等が増加し、売上高は1,205百万円(前年同四半期比11.0%増)となりました。

##### ③電子・デバイス機器分野

コネクタ、スイッチング電源、E M I対策商品等が増加し、売上高は2,215百万円(前年同四半期比36.4%増)となりました。

##### ④電設資材分野

積算電力計、端子台、電線ケーブル等が増加し、売上高は2,970百万円(前年同四半期比21.7%増)となりました。

#### (製造事業)

製造事業における売上高は68百万円、営業利益は△20百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,607百万円減少し、31,129百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,455百万円減少し、25,447百万円となりました。

これは主に、現金及び預金の減少544百万円、受取手形及び売掛金の減少1,225百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて152百万円減少し、5,681百万円となりました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて993百万円減少し、14,115百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,388百万円減少し、12,536百万円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金の減少469百万円、未払法人税等の減少770百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて394百万円増加し、1,578百万円となりました。

これは主に、長期借入金の増加400百万円によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて613百万円減少し、17,013百万円となりました。

これは主に、当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益の計上711百万円、配当金の支払1,365百万円によるものであります。なお、自己資本比率は54.7%となりました。

### ② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末から544百万円減少し、5,592百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、資金は710百万円の増加となりました。（前年同四半期における資金は131百万円の減少）

これは主に、税金等調整前四半期純利益1,050百万円、売上債権の減少985百万円の増加要因、仕入債務の減少364百万円、法人税等の支払額938百万円の減少要因によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、資金は365百万円の減少となりました。（前年同四半期における資金は404百万円の減少）

これは主に、有形固定資産の取得による支出346百万円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、資金は901百万円の減少となりました。（前年同四半期における資金は887百万円の減少）

これは主に、長期借入れによる収入500百万円、配当金の支払額1,352百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期第2四半期以降におきましては、当社の主力販売先である電気機器・電子部品、産業機械業界では、半導体需要の高まりから引続き半導体製造装置関連顧客を中心に生産活動および設備投資需要は好調に推移すると見込んでおります。しかしながら欧州における地政学リスクをはじめとする物価高等の影響により、世界経済成長の鈍化に伴う景気後退も懸念され、今後の需要環境については予断を許さない状況であると想定しております。

以上の要因から、2023年3月期第2四半期累計期間ならびに通期の業績予想については、2022年5月9日に「2022年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました予想数値から修正はありません。なお、上記に記載した業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により変動する場合があります。

当社事業の状況につきましては、月次の売上高（単体）について開示しております「売上高推移速報」をご参照ください。今後、何らかの変化がある場合には、適切に開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,148,188	5,603,921
受取手形及び売掛金	12,073,314	10,847,359
電子記録債権	4,585,551	4,830,934
商品	3,657,056	—
棚卸資産	—	3,941,546
その他	441,830	226,971
貸倒引当金	△3,326	△3,149
流動資産合計	26,902,616	25,447,583
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,450,474	2,400,171
土地	1,909,493	1,909,493
建設仮勘定	11,000	11,000
その他（純額）	103,569	98,123
有形固定資産合計	4,474,538	4,418,789
無形固定資産	113,767	127,784
投資その他の資産		
その他	1,279,858	1,169,243
貸倒引当金	△34,592	△34,392
投資その他の資産合計	1,245,265	1,134,850
固定資産合計	5,833,572	5,681,424
資産合計	32,736,188	31,129,007
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,198,414	5,728,430
電子記録債務	3,077,472	3,185,009
短期借入金	2,000,000	2,000,000
1年内返済予定の長期借入金	41,544	100,000
未払法人税等	1,002,683	232,466
賞与引当金	459,936	274,629
役員賞与引当金	211,000	50,250
その他	933,987	965,882
流動負債合計	13,925,038	12,536,668
固定負債		
長期借入金	—	400,000
役員株式給付引当金	57,010	60,851
退職給付に係る負債	927,843	919,931
その他	199,115	197,955
固定負債合計	1,183,969	1,578,738
負債合計	15,109,008	14,115,406

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,819,230	1,819,230
資本剰余金	1,558,048	1,558,048
利益剰余金	14,761,556	14,107,508
自己株式	△586,718	△586,718
株主資本合計	17,552,116	16,898,068
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,915	65,463
為替換算調整勘定	31,757	45,278
退職給付に係る調整累計額	6,391	4,790
その他の包括利益累計額合計	75,063	115,532
純資産合計	17,627,179	17,013,601
負債純資産合計	32,736,188	31,129,007

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	13,093,506	15,847,696
売上原価	11,243,317	13,429,003
売上総利益	1,850,188	2,418,692
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	134,217	136,242
給料手当及び賞与	529,087	505,551
株式報酬費用	7,380	10,046
法定福利費	90,428	72,606
退職給付費用	35,251	33,712
賃借料	117,385	82,159
減価償却費	65,562	55,269
賞与引当金繰入額	164,400	271,767
役員賞与引当金繰入額	28,645	50,250
その他	229,761	252,109
販売費及び一般管理費合計	1,402,120	1,469,715
営業利益	448,068	948,977
営業外収益		
受取利息	247	268
受取配当金	9,880	14,365
仕入割引	61,087	70,325
為替差益	13,531	30,752
その他	6,082	7,499
営業外収益合計	90,829	123,211
営業外費用		
支払利息	2,279	3,176
手形売却損	550	623
リース解約損	1,968	109
その他	1,309	3,972
営業外費用合計	6,107	7,881
経常利益	532,790	1,064,307
特別利益		
投資有価証券売却益	304	—
特別利益合計	304	—
特別損失		
固定資産除却損	—	13,455
特別損失合計	—	13,455
税金等調整前四半期純利益	533,094	1,050,852
法人税、住民税及び事業税	107,786	208,231
法人税等調整額	56,262	131,021
法人税等合計	164,049	339,253
四半期純利益	369,045	711,599
親会社株主に帰属する四半期純利益	369,045	711,599



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	369,045	711,599
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,576	28,548
為替換算調整勘定	11,984	13,521
退職給付に係る調整額	△1,090	△1,600
その他の包括利益合計	1,316	40,469
四半期包括利益	370,361	752,068
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	370,361	752,068
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	533,094	1,050,852
減価償却費	65,562	63,918
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△79,733	△185,307
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△42,055	△160,750
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	1,839	3,841
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	998	△7,912
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△259	△376
受取利息及び受取配当金	△10,127	△14,634
支払利息	2,279	3,176
投資有価証券売却損益 (△は益)	△304	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△218,926	985,557
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△519,954	△277,988
仕入債務の増減額 (△は減少)	207,078	△364,659
その他	225,319	541,015
小計	164,811	1,636,733
利息及び配当金の受取額	9,969	14,475
利息の支払額	△2,260	△3,172
法人税等の支払額	△304,356	△938,014
営業活動によるキャッシュ・フロー	△131,835	710,022
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△420,930	△346,799
無形固定資産の取得による支出	△11,779	△18,658
投資有価証券の取得による支出	△3,972	△5,715
投資有価証券の売却による収入	31,366	—
敷金及び保証金の差入による支出	△440	△246
敷金及び保証金の回収による収入	1,310	5,644
投資活動によるキャッシュ・フロー	△404,445	△365,775
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	500,000
長期借入金の返済による支出	△125,016	△41,544
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△9,652	△7,731
配当金の支払額	△752,670	△1,352,040
財務活動によるキャッシュ・フロー	△887,339	△901,316
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,521	12,800
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,414,099	△544,267
現金及び現金同等物の期首残高	5,886,920	6,137,188
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,472,821	5,592,921

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。この変更による当第1四半期連結会計期間及び当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新規事業の開始について)

当第1四半期連結会計期間から、もの造り機能の強化および顧客要求事項に対応するため、大和工場(宮城県黒川郡)において半導体製造装置向けアルミフレームの組立等に関する事業を開始いたしました。これに伴い、連結貸借対照表の商品を当第1四半期連結会計期間より棚卸資産に含めて表示しております。

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載いたしました仮定について重要な変更はありません。

## 3. その他

## 仕入及び販売の状況

## (1)仕入実績

品目名	電機・電子部品販売事業		製造事業		合計	
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)
F A機器	8,591,008	14.3	—	—	8,591,008	14.3
情報・通信機器	838,319	△11.1	—	—	838,319	△11.1
電子・デバイス機器	1,726,996	30.0	—	—	1,726,996	30.0
電設資材	2,480,883	25.3	—	—	2,480,883	25.3
その他	—	—	50,588	—	50,588	—
合計	13,637,207	15.9	50,588	—	13,687,796	16.3

(注) 1 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

2 製造事業は、当第1四半期連結会計期間より開始したため、前年同期比は記載しておりません。

## (2)販売実績

品目名	電機・電子部品販売事業		製造事業		合計	
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)
F A機器	9,387,239	18.2	—	—	9,387,239	18.2
情報・通信機器	1,205,928	11.0	—	—	1,205,928	11.0
電子・デバイス機器	2,215,101	36.4	—	—	2,215,101	36.4
電設資材	2,970,880	21.7	—	—	2,970,880	21.7
その他	—	—	68,546	—	68,546	—
合計	15,779,149	20.5	68,546	—	15,847,696	21.0

(注) 1 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

2 製造事業は、当第1四半期連結会計期間より開始したため、前年同期比は記載しておりません。